

町民のうごき（総人口）

※住民基本台帳総人口

前月比

世帯数	4,027世帯	－ 2戸
人 口	12,549人	－26人
（内）男	6,165人	－13人
女	6,384人	－13人

（平成25年6月1日現在）

出生 4人 死亡 20人
転入20人 転出 30人

交通・消防ニュース

6月

- 交通事故（人身事故）発生 0（ 10）件
死 亡 者 0（ 0）人
け が 人 0（14）人
- 火 災 発 生 0（ 21）件
建 物 0（ 4）件
そ の 他 0（ 17）件
- 救急車出動 32（194）件
（交通事故） 3（ 18）件
（急病・その他） 29（176）件

（ ）内は1月からの累計

（矢板警察署・塩谷消防署）

6月30日現在のデータです。

火災情報テレフォンサービス ☎40-0199

※最新の火災発生情報を音声で聞くことができます

塩谷町内放射線量測定結果(参考値)

単位はマイクロシーベルト毎時（μsv/h）

施 設 名	5月2日	6月14日
玉 生 小 学 校	0.110	0.110
認 定 こ ど も 園	0.110	0.110
大 宮 小 学 校	0.110	0.110
おおみや保育園	0.100	0.090
船 生 小 学 校	0.080	0.087
船 生 保 育 園	0.130	0.130
塩 谷 中 学 校	0.100	0.100
は ー と ら ん ど	0.200	0.210
鳥 羽 新 田	0.280	0.260
大 平 崎 公 園	0.140	0.130
星ふる学校くまの木	0.100	0.100

※表中の数値は、シンチレーションにより計測したものですので、あくまでも参考値としてご覧ください

水曜日は19時まで下記業務を行っております

税 務 課 ☎45-1117	・税金に関する相談 ・税に係る証明書等の発行
※第3日曜日に納税及び納税相談を実施しています	
住 民 課 ☎45-1118	・住民票、印鑑証明書の発行 ・戸籍届出の受付
保健福祉課 ☎45-1119	・各申請の受付
会 計 課 ☎45-1116	・町税等の受領
建設水道課 ☎45-2214	・水道料金の納付相談

※上記以外の業務は、通常の業務時間(8:30～17:15)にご来庁ください。詳しくは担当窓口にご確認ください。

ひおやかわらばん

塩谷 やませみ 第6回 寄席

来笑
健門

2ヶ月に1度、尾形医院で開催される「やませみ寄席」ですが、7月で第6回を迎えます。

今回は夏休み特別編として、寄席の前に親子で演芸体験ワークショップを行うそうです。

親子での夏休みの思い出作りにいかがですか？

- ◆期日 7月28日
- ◆会場 尾形医院
- ◆日程 【親子体験ワークショップ】
12時50分～13時30分
【やませみ寄席】
14時～
- ◆出演 林家 楽一さん
三遊亭 春馬さん
ふくろ こうじさん

《問い合わせ》尾形医院

☎45-2222

Do・音・異・義・語

どうおんいぎご

ウンザリする熱季。

心頭滅却すれば火もまた涼し。

滅却さえできるならば何も困らないのに。

次の□□には同じ読みの熟語が入ります。
携帯や辞書などを使わずに、書けるかどうか試してみてください。

- で説明を終わります
- な暑さに辟易する
- 権限の□□を受ける

Do・音・異・義・語

先月号の正解は… 1. 方 向

「ホウコウ」 2. 芳 香

でした！ 3. 奉 公

町民文芸

俳句の窓

・石尊会の皆さん

涼しかり造り酒屋の蔵の風

錆レール無心に見つめる梅雨の旅

露の毬紫陽花うつす道路鏡

青蛙忍びて出口迷ひけり

母の日や少し濃いめの紅つけて

巨き夏海の落暉に出逢ひたり

ぼうたんの蠹めかす園ありにけり

栗の花これは幼き日の匂い

山女魚焼く翁ゆかりの渡し跡

露の世といえど子もいる孫もいる

受診待つまなこ和ます濃紫陽花

両の手で包みて放つ青蛙

昭和一桁らしく鳴らせりラムネ玉

・ユリピー俳句

大屋根ところげ落らけり恋すゝめ

アカシヤの香に誘はれしゴルフかな

葉桜や人つ子ひとりいぬベンチ

数えても数の合はざる鯉のぼり

蒲公英の花は実となり風となる

あざさぬや雨にうたれつ色変へる

泰芳子

ひろ女

こと乃

孝子郎

幸 子

なか女

哲郎子

永 恵

熊太郎

荒 太

まさ女

西 棟

白 参

沼尾 重徳

平石 義昭

廻谷 ケイ

小野崎千鶴子

手塚美喜夫

金井 佳子

短歌の窓

・陽千会 of 皆さん

倒影の御堂に桜・菜花の黄

見よと静もる夕べの水田

（芦野町岩観音）

膝痛の負担減らさむエンジンと

吹かして今日は畦の草刈る

名水の郷の豆腐の優れ味

なつ限定の枝豆はなお

びらびらと若鮎のごと末の孫

サッカー選手目指し出で発つ

巣作りの材料運ぶ親ツバメ

納屋の入り口頻り行き来す

携帯の着メロ流れティホウツウ

ごき姉の形見の赤きセーター

ためらいもなく身にまとう卒寿の吾は

霧晴れて友と楽しむ雪の山

美人林と越後八海

（フナ群生林）

歌材帳読みて今更ながら愚かなり

よくも詠めたと反省しおり

姪からの「孫を見に来て」誘い受け

松戸への電車で迷えるばかり

俳誌「若葉」の旬会に富安風生とまみえたり

四万温泉は新緑の頃